



京都市緑のボランティアセンターでは、緑のボランティア活動や地域での活動に役立てていただくため、緑に関する情報や取組みを御紹介します。

新しいモデル花壇（和の花花壇）ができました

緑のボランティアセンターでは、平成29年度から業務の一環としてボランティアの育成を支援することを目的としたモデル事業を実施しています。

この事業は、御池通（鴨川～堀川通）沿いの学区にお住いの方々に花と緑を育てるボランティアを結成していただき、昔から京都の人々に親しまれてきた「和の花」を育てる取組で、現在4学区（龍池、初音、柳池及び城巽学区）の有志の皆さんに、各学区に1箇所ずつ設置された花壇に、祇園祭に関わりが深い「ヒオウギ」を中心とした和の花を植栽し、育てていただいています。



城巽学区の和の花花壇（当初）



城巽学区の皆さん

昨年度のはじめに、この取組にとっても熱心に参加してくださっている城巽学区のボランティアの皆様から、花壇をもう一つ作ってほしいとの要望があり、今年の春（令和3年3月）にこれまでの花壇の東隣に2つ目の花壇を作りました。現在、春に植えた苗もだいぶ成長し、これから次々と花を咲かせてくれるので楽しみです。



今年の春に完成した新しい花壇

あなたもまちの樹ペアレント制度 協賛者募集

～募集概要～

- 協賛者：企業、団体及び個人
- 対象木：京都市内の街路樹（高木）
- 協賛金：1本当たり年間1万円以上 ※寄付金控除の対象
- 協賛期間：毎年4月～翌年3月の1年間



樹木1本につき、協賛者（ペアレント）名や企業ロゴ等を記載した木製プレートを1枚取り付けます。

お問い合わせ先：京都市建設局みどり政策推進室
Tel：075-222-4113 Email：ryokusei@city.kyoto.lg.jp

木製プレート（イメージ）

サイズ 約15×10cm
みやこ杉木（そまぎ）使用



街路樹サポーター制度について

街路樹サポーターとは

市民の皆様と京都市が共に汗して、街路樹がすこやかに生育するよう、街路樹とその周辺部の美化や緑化に取り組んでいただく「京都市街路樹サポーター制度」を推進しています。

【街路樹サポーター登録状況】

161団体 2468名（令和3年5月末時点）

問合せ

京都市建設局みどり政策推進室
TEL：075-222-4113

京都市街路樹サポーター

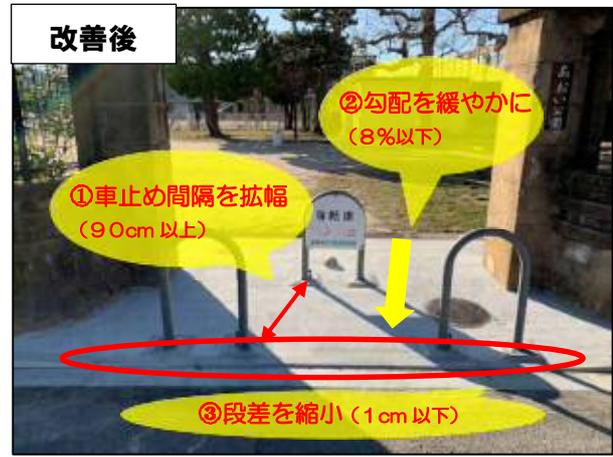
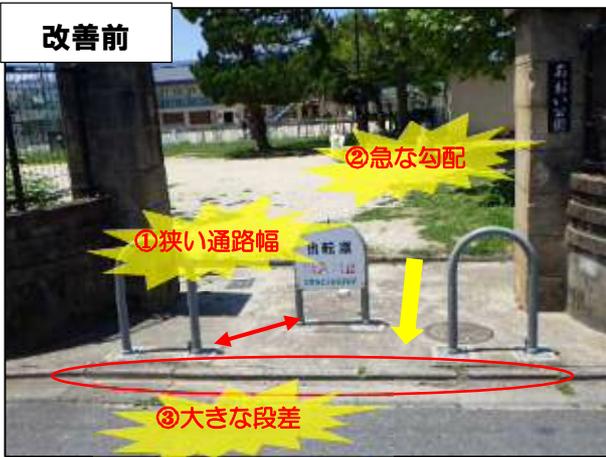
検索



きょうの公園情報

公園出入口のバリアフリー化，進行中！

京都市では、誰もが利用しやすい公園を目指し、現在、出入口のバリアフリー化を順次進めています。令和2年度は、市内20公園で、①出入口の幅を広くする、②勾配を緩やかにする、③段差を小さくする等の改善を実施しました。



公園への御意見・お問合せはこちらまで

北/上京/左京/中京/右京/西京区：京都市北部みどり管理事務所 (TEL：075-882-7019・FAX：075-882-7300)
東山/山科/下京/南/伏見区：京都市南部みどり管理事務所 (TEL：075-643-5405・FAX：075-643-0075)

「新しい生活様式」
を心がけて公園を
使おう！
～4つのポイント～



体調が悪いときは
利用を控える



時間・場所を選び
ゆずりあおう



人と人との
あいだをあけよう



こまめに
手洗いしよう



- 大人数や長時間の飲食や、飲酒を伴う集まりは控え、会話のときはマスクをしましょう。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐためには、体を動かしたり、屋外でリフレッシュし、心と体の健康を保つことも大切です。マナーと思いやりを大切に身近な公園を利用しましょう。

出典：国土交通省作成「新しい生活様式」を踏まえた公園利用のポイント (2021年4月26日版)

夏に向けて御注意ください！

- 炎天下での長時間の活動は、熱中症を引き起こすおそれがあります。こまめな水分・塩分補給を行い、休憩は長めに取るようにしましょう。
- 害虫に注意し、なるべく素肌を露出しない服装で作業を行うようにしましょう。
- 高はしご等を利用した危険な高所剪定作業は、お控えください。



道路や公園等の
損傷箇所
投稿アプリ



みっけ隊アプリをダウンロード!!

みっけ隊 で検索!

みっけ隊ホームページ

<https://mikketai.city.kyoto.lg.jp>

